

第 104 回滋賀県入札監視委員会 会議録（要旨）

日 時	令和 8 年 3 月 4 日（水） 9：30～11：30
場 所	滋賀県庁本館 4-A 会議室
出席委員	北根委員長、塩見副委員長、北谷委員、須藤委員、福谷委員、福山委員

結果

該当期間の入札契約手続に問題は見られなかった。

議題 1 滋賀県発注工事等に関する入札・契約手続の運用状況等の報告について

（令和 7 年 8 月～令和 7 年 11 月）

事務局	下記資料を事務局より説明 （資料 1）入札方式別発注工事総括表 （資料 2）入札方式別発注工事一覧表 （資料 3）入札参加停止等の運用状況一覧表 （資料 4）審議対象工事等一覧 （資料 5）滋賀県発注工事等落札率の推移 （資料 6）落札決定誤りの状況一覧表
須藤委員	資料 6 の件について、落札決定取り消しの手続きは規定等に基づいて行っているのか。
事務局	明文化された規定はない。積算誤り等のミスが発覚した時点で公正な入札を行うことができないと判断し落札決定を取り消している。
福山委員	明文化しておくことはできないのか。
事務局	課題としては認識しているので検討していきたい。
塩見副委員長	落札を取り消された業者に対して補償等はあるのか。また対応について規定等はあるのか。
事務局	規定等は定めておらず、業者に対しては謝罪と説明のみで補償はない。
塩見副委員長	業者への対応についても場当たりの対応にならないよう規定を定めてはどうか。
北根委員長	ぜひ規定の明文化について検討を進めていただければと思う。
事務局	検討させていただく。今後、当委員会でもご意見いただきたい。

議題 2 抽出された工事等の競争参加資格の設定方法等の審議について

① 番号 4 【令和 7 年度第 B591-1 号 彦根近江八幡線（犬上川橋）補助橋梁耐震補強工事】
道路保全課 一般競争入札（制限付）

発注機関	（概要説明）
福山委員	技術点は何を評価されたのか。
発注機関	矢板の中で橋脚を補強するが、非常に狭いところで施工するための技術的な提案を求めており、品質管理のために新たな技術を導入しているところに高評価をしている。
北根委員長	手続は適切と判断してよいか。 → 各委員了承

② 番号 385 【令和 7 年度第 904-2 号 道路・街路交通情勢調査業務委託】
南部土木事務所 一般競争入札（事後審査型）

発注機関	（概要説明）
北谷委員	1 回目の入札で失格になった場合は 2 回目には参加できないのか。
事務局	参加できない。
福山委員	調査箇所について概算で 70 箇所とあるが、最低賃金を 1000 円程度と考えて計算すると予定価格まで届かないように思うがどうか。
発注機関	人件費については、参考見積をもとに積算している。予定価格には諸経費等も加わっているので、単純に人件費を積み上げた金額よりも高くなる。
福谷委員	1 回目の入札時の無効とはどういう状態か。
事務局	落札決定の 24 時間前までは技術者配置不能届を提出することができる。他の案件を落札した等の理由により、これが提出された場合は無効としている。
北根委員長	本案件は全国一斉調査ということだが技術者確保のために時期をずらすことはできないのか。
事務局	国から調査月や曜日が指定されていることもあり、どうしても一定の期間に発注が集中してしまう。
北根委員長	手続は適切と判断してよいか。 → 各委員了承

③ 番号 433 【令和 7 年度第 10-1 号 片岡栗東線 補助都市計画街路整備設計業務委託】

道路整備課 一般競争入札（制限付）

発注機関	（概要説明）
北谷委員	高難度の工事であると判断した理由は。
発注機関	橋梁上部工に加えて、コンクリート桁と杭の設計をするにあたり解析業務も必要であるため高難度とした。
北根委員長	高難度の基準について内規で定めているということだがどのようなものか。
事務局	内規はあるが具体的に数値等が定められているわけではなく、おおよその業務内容を示しているもの。
塩見副委員長	技術提案の点数について、0 点の業者はどのような提案をしてきたのか。
発注機関	今回求めていた技術提案について、優れたものは加点しているが、該当事業者は一般的な提案しかしておらず加点なしの評価をしている。
北根委員長	手続は適切と判断してよいか。
	→ 各委員了承

④ 番号 8 【令和 7 年度第 P-41 号 大津北警察署移転用地整備造成工事】

滋賀県警察本部 一般競争入札（簡易型）

発注機関	（概要説明）
須藤委員	造成工事は難易度の高い工事ではないと思うが総合評価を選択した理由は。
発注機関	入札方式はタイプ選定表により選定している。
事務局	難易度だけでなく設計金額等の工事の規模の観点からも選定している。また、総合評価を選択することで品質を確保する狙いもある。
福山委員	共通仮設費には何が含まれているのか。
発注機関	本案件では重機の運搬費が主であり、また安全管理のための交通誘導員等の一般的な工事で使用する諸経費も含まれている。
福山委員	現場管理費との違いは。
発注機関	現場管理費には安全訓練費、保険料、給与手当、福利厚生などが含まれる。
北根委員長	加算点の中に、現場見学会の開催とあるが、造成工事でも現場見学会を開催するものなのか。
発注機関	造成工事でも現場見学会は実施することはある。高専の造成工事でも開催されている。
北根委員長	手続は適切と判断してよいか。
	→ 各委員了承

⑤ 番号 455 【令和 7 年度第 503-2 号 不飲川単独河川改良氾濫解析業務委託】

湖東土木事務所 一般競争入札（簡易型）

発注機関	（概要説明）
北根委員長	低入札価格調査の付加要件とはどのようなものか。
発注機関	他業者のクロスチェックを行う必要がある。
北谷委員	開札の手順は、低入札価格調査対象者がいれば調査を実施して失格の判断をしたあとにくじ抽選を行う、という認識でよろしいか
発注機関	そのとおり。
北根委員長	手続は適切と判断してよいか。 → 各委員了承

⑥ 番号 545 【令和 7 年度第 1 号 琵琶湖環境科学研究センター給排気設備修繕工事】

琵琶湖環境科学研究センター 随意契約

発注機関	（概要説明）
福山委員	予定価格と落札価格に乖離がある理由は。
発注機関	物価高騰に対する安全マージンを見込んで参考見積を提出されたが、実際は高騰しなかったためである。
福山委員	工期を半年間に設定した理由は。
発注機関	工事中はセンターからの有害物質の排出ができなくなるため、工事は土日に限定していた。工期は準備期間等も考慮し半年間設定したが、実際の施工日は土日 3 週のみであった。
北根委員長	手続は適切と判断してよいか。 → 各委員了承

以 上